



夏季の省エネ・節電行動計画の策定について

当協会では、政府の「2022年度の電力需給に関する総合対策」を受け、全国的な取り組みにより安定需給に向けた協力を推進するため、夏季の省エネ・節電行動計画を策定いたしましたので、お知らせいたします。

2022年6月22日
日本チェーンストア協会・広報部
TEL 03-5251-4600

夏季の省エネ・節電行動計画について

2022年6月15日

日本チェーンストア協会

電力需要については、東日本大震災後、徹底した節電により、特に夏季の電力需要が大きく減少しましたが、ここ数年、増加傾向にあります。2020年度夏季・冬季、2021年度夏季は全国の複数エリアで想定最大需要を上回り、2021年度冬季では、最大需要が全国4エリアで上回り、国民全体で一層の節電に取り組まなければ、2022年度は更なる電力需要ひっ迫に直面する恐れがあるとのこと。

そうした事から、政府は、6月7日に電力需給に関する検討会合を開催し、「2022年度の電力需給に関する総合対策について」を決定し公表しました。同対策では、供給対策、需要対策、構造的対策を実施することとし、需要対策では、①家庭・産業界の需要側での対応を促すために、2022年度夏季から省エネ・節電の取り組みを積極的に進める、②数値目標付の節電協力要請の必要性など、夏季以上に講ずるべき需要対策の検討開始することとし、具体的な対策として

- 産業界や自治体と連携した節電対策体制の構築
- 対価支払い型のディマンド・レスポンスの普及拡大
- 節電要請の高度化
- 使用制限令の検討とセーフティネットとしての計画停電の準備

が示されています。

今後の電力需給は相当厳しいと予想されることから、当協会会員企業は、政府から小売業者への省エネ節電要請を受け、お客様にできる限りの省エネ・節電を実施していることをご理解ご協力いただくとともに、お客様の安全や食品衛生等商品の品質管理に万全を期しながら、立地場所の状況、店舗の規模、設備、取扱商品等それぞれの事情等を勘案し、省エネ・電力使用の抑制と営業活動を通じた国民の日常生活維持という社会的使命の達成のための創意工夫をこらした取り組みを進めます。

記

- ✓ 全国(沖縄県を除く)の店舗等を対象とします。
- ✓ 対象期間；7月1日(金)から9月30日(金)まで
- ✓ 各会員企業は、お客様の安全や商品の品質管理を確保したうえで、店舗等における状況等を勘案しつつ、各々の創意工夫を凝らして取り組むこととします。

取組みの参考事例としては、例えば以下のようなものが挙げられます。

《照明関係》

- ・ 売場照明をお客様にご迷惑のかからない範囲で間引き等を行います
- ・ 事務所、バックヤードの照明を半分程度消灯します
- ・ 壁面ネオン等を可能な範囲で消灯します
- ・ 一部の外部照明を消灯します
- ・ オープンケースを可能な範囲で消灯します
- ・ 自動販売機の庫内灯を消灯します

《空調、冷凍・冷蔵ケース関係》

- ・ 空調の設定温度を日々の気温等を考慮した管理をします
- ・ 空調フィルターの清掃をします
- ・ コロナ対策も考慮しつつ外気流入を防ぐために店内出入口を絞ります
- ・ 冷蔵・冷凍ケースの設定温度を見直します
- ・ 冷蔵・冷凍ケースに冷気漏れ防止のカバーを使用します
- ・ 冷蔵・冷凍ケースの清掃をします
- ・ 飲料の提供方法を工夫します

《その他》

- ・ 厨房における調理機器・冷凍冷蔵庫の定期的な温度確認をします
- ・ 暖房便座、温水洗浄便座の温度設定を見直します

等